

水の館プラネタリウム

テーマ番組「世界の星空」

上映期間：1月23日(土)～4月4日(日)まで

星座にまつわる話としてはギリシャ神話が有名ですが、星は世界中の人々に様々な物語を想像させてきました。世界各地に伝わる星にまつわる話や、その土地で見られる星空などを紹介します。



星空解説「今夜、なにがみえるかな」2020冬

上映期間：1月23日(土)～4月4日(日)まで

冬は明るい一等星が多く見られる季節です。空気も澄み、冴え冴えと輝く星々が夜空を彩ります。ベテルギウス・リゲル・シリウスといった有名な星や、星座の形が分かりやすいオリオン座やふたご座も見ることができます。そんな夜空に輝く星々を紹介します。

上映時刻	10時	11時	13時	14時	15時	16時
テーマ番組	○		○		○	
星空解説		○		○		○

・土日祝日の上映時刻は上記のとおり。テーマ番組、星空解説ともに約15分間。
・平日のみ団体上映を受付。(2日前迄に要予約。ただし、12/29～1/4を除く)
定員：各回先着25名(上映1時間前から発券。席の間隔を空けてご案内します)
費用：高校生以上100円(中学生以下無料)

※新型コロナウイルス感染対策として定員50人を25人に減じています。また、マスクの着用・手指の消毒・連絡先の記入などにご協力をいただいております。

イベント

2/6出

星空たんけん観望会 「月のない夜空で オリオン大星雲とすばるをみよう！」

月がない夜は星を観察するのにぴったり！
肉眼ではぼんやりとしか見えない、オリオン大星雲とすばるを天体望遠鏡で観察します。
※雨天・曇天の場合、星空観望会は中止。
プラネタリウムで番組を鑑賞します。

日時：2月6日(土) 18時～19時半
定員：先着25名
※小学生以下は保護者同伴
費用：100円(中学生以下は無料)



持物：防寒具、懐中電灯(赤色灯推奨)
申込：1月16日～2月5日までに水の館(7184-0555)

◀オリオン座

プラネタリウム、上記イベントのお問い合わせ：手賀沼親水広場 水の館 TEL:04-7184-0555 FAX:04-7185-5869

手賀沼周辺イベント情報

環境工作「紙飛行機工作と飛行大会」

飛び方が違う6種類の紙飛行機を作り、実際に飛ばしてみよう！

日時：2月20日(土) 13時半～15時半

会場：アビスタホール 定員：先着20人 ※小学生以下は保護者同伴

持物：ハサミ、ホチキス、定規、子ども用スリッパ

費用：50円(保険料)

申込：2月1日～2月18日までに手賀沼課(7185-1484)

環境レンジャーネイチャーイン

「手賀沼船上冬鳥観察会」

たくさんの水鳥が集まる手賀沼の冬は、野鳥観察のベストシーズンです。船上からの探鳥では陸からの探鳥と全く違った景色が満喫できます。

日時：1月24日(日)10時～

※荒天中止。受付は30分前～

集合：手賀沼公園内

「ボートセンター小池」前

定員：先着申込30名

費用：無料

申込：1月4日～1月21日までに

手賀沼課(7185-1484)

クリーン手賀沼推進協議会

「遊覧船で手賀沼について学ぼう！」

日時：①1月16日(土)10時半～/13時半～

②3月25日(木)10時半～/13時半～

※雨天・強風中止。受付は各回15分前～

集合：手賀沼公園内ボート乗り場「湖上園」前

定員：①②ともに各回先着20名(1組3名まで) 費用：無料

申込：①は1月4日～1月14日までに

②は3月16日～23日までに手賀沼課(7185-1484)

2021年版 てがめまカレンダー販売中！

<販売期間>発売中～2月28日(日)まで

※湖北地区公民館は1月31日(日)で終了。※売り切れの場合はご了承ください。

10部以上のまとめ購入に限り、我孫子市役所売店にて郵送販売を行います。(代金入金確認後、送料着払いにて発送します。振込み手数料もご負担いただきます)

販売価格：一部200円(税込)



本誌掲載の情報は、2020年1月1日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症等の影響などにより開催時期の変更、もしくは中止される場合があります。開催情報は、我孫子市ホームページでご確認ください。

～水の館プラネタリウムの番組と、この冬、我孫子で見られる星座の情報誌～



©JAXA



我孫子市マスコットキャラクター
手賀沼のうなぎちゃん

再突入カプセルを切り離した「はやぶさ2」のイメージ図うな～！
「はやぶさ2」は2020年12月6日に地球へカプセルを届けることに成功したうな。
太陽系の成り立ちや生命誕生の研究への貢献が期待されるうな～！
今後の新たな調査もがんばってほしいうな～！

発行：我孫子市 環境経済部 手賀沼課
〒270-1146千葉県我孫子市高野山新田193
TEL:04-7185-1484
FAX:04-7185-5869

星座紹介コーナー ～ 星座の物語～

★冬の星座★

冬は明るい星々がよく目立ちます。そんな星々を集めた星座以外にもいくつもの星座があります。有名なオリオン座の左下に広がる大きな船にまつわる星座たち。神話のなかで壮大な冒険航海を行った帆船に由来する星座を紹介します。

★ほ座★



大きな船の名前はアルゴ船。かつてはとても大きなアルゴ船座という星座でした。ギリシャ時代から星座として語られてきましたが、あまりに大きかったため18世紀頃になると4つに分割して語られるようになります。ほ座はその名残でアルゴ船の帆の部分にあたります。

※「ほ座」「りゅうこつ座」は、関東地方からは全域を見ることができません。

★りゅうこつ座★



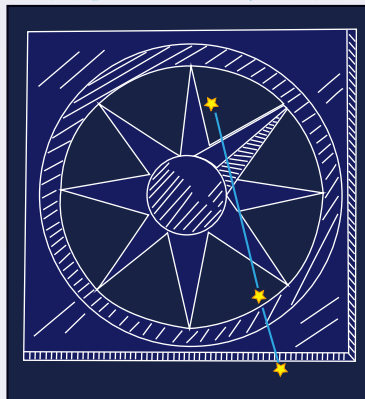
りゅうこつは漢字で書くと竜骨となり、船の底を船首から船尾まで走る船の柱に該当し、人に当てはめると背骨のような構造物といえるでしょう。りゅうこつ座は、アルゴ船の船底部分に描かれています。このりゅうこつ座にはカノープスという明るい星がありますが、南の空低いところに昇るため、見つけるのは難しいと言われていいます。もし見ることができれば長寿が期待されるとも伝えられています。

★とも座★



「とも」とは船尾のことで、船の一番後ろの構造物をいいます。ちなみに船首は「へさき」です。とも座はアルゴ船の船尾部分に描かれています。

★らしんばん座★



羅針盤(らしんばん)は、航海で使う方位磁石のことです。ギリシャ時代にはありませんでしたが、18世紀にアルゴ船座を分割するときに当時の航海術の重要な機器であった羅針盤を星座にしました。アルゴ船座での位置は帆柱のところに位置しています。一時期は「ほばしら座」とも呼ばれていたようです。



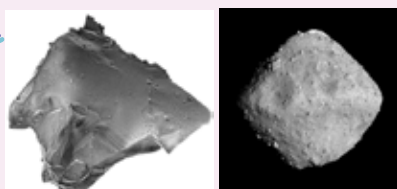
ギリシャ神話に登場するアルゴ船は様々な英雄をのせて旅をしました。

この冬の天文イベント ～ 星空を見上げてみよう～

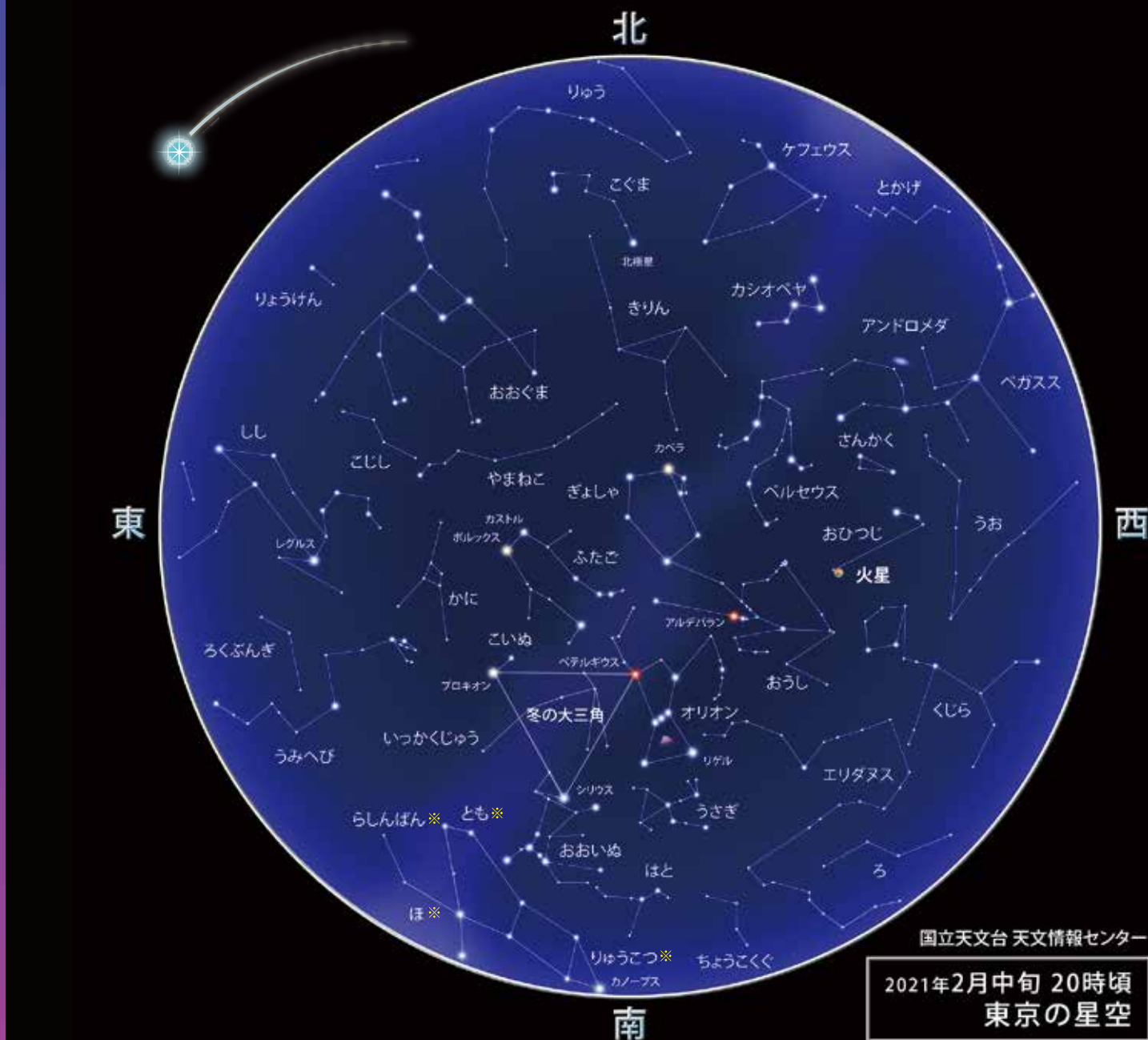
日付	天文現象	説明
1月4日 明け方	しぶんぎ座流星群	しぶんぎ座という星座は今はありません。1795年にフランスの天文学者ラランドが命名しましたが、1922年に現在の88星座に統一される時に採用されませんでした。しぶんぎ座は今ではりゅう座の一部となっています。3大流星群のひとつに数えられる流星群ですが今年は満月のために空が明るく、観測条件はあまりよくありません。
2月2日	節分	本来節分とは、24節気のなかで季節の始まりを告げる「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日のことをいいます。今年は立春が2月3日とされたために、最初の節分が2月2日になります。このような暦に関係する情報は国立天文台が積算し、毎年公表しています。
2月3日	立春	立春は24節気のひとつです。24節気は黄道上の太陽の位置を等間隔に分けて、季節の変化を分かりやすくしていました。「春分」「夏至」「秋分」「冬至」も24節気のひとつです。立春はお正月に近いことから行事も多く、注目されることの多い節気のひとつです。2月4日になることが多いのですが、2021年は124年ぶりに2月3日になります。
2月中	カノープスが見られるかも	例年のことですが2月はカノープスを見つかるチャンスです。カノープスはシリウスに次いで全天で2番目に明るい星ですが、我孫子市をはじめ関東地方では水平線から2度近くまでしか昇りません。2月初旬は21時頃、中旬は20時半頃、下旬は20時頃に最も高くなりますので、この時間帯に南側が開けた場所で探してみてください。

星空ギャラリー (水の館3F) ～「はやぶさ」と「はやぶさ2」～

2020年12月。小惑星探査機「はやぶさ2」がカプセルの再突入に成功しました。日本が小惑星の探査を行い、サンプルを回収する為のカプセルを地球に届けたのは小惑星探査機「はやぶさ」以来の快挙でした。両者の歩みや探査の様子を比較しながら、期待される成果について紹介します。



「はやぶさ」が回収したイトカワの微粒子▲ 小惑星リュウグウ▲



国立天文台 天文情報センター

2021年2月中旬 20時頃
東京の星空

星座紹介コーナーの星や星座には※マークが付いています。

天文ニュース ～小惑星探査機「はやぶさ2」帰還～

小惑星探査機「はやぶさ2」は2014年に打ち上げられ、2019年に小惑星「りゅうぐう」に2度の着陸に成功し、サンプルを回収しました。その後、2020年12月6日にサンプル(粒子とガス)の入ったカプセルを地球に届けることに成功しました(オーストラリア南部の砂漠に着地)。これは日本で史上2回目の快挙であり、太陽系の成り立ちや生命誕生の研究に大きく貢献することが期待されています。そして、「はやぶさ2」はすでに新たな探査に向かっています。次の目的地は小惑星「1998KY26」という、大きさ30m程と考えられる小さな天体で、2031年7月の到着を予定しています。



小惑星リュウグウ

星空ミニクイズ ～節分は何回？～

「鬼は外、福は内」と豆まきをすることで知られている節分。豆まきをするかどうかは別として、本来節分は一年に何回あるでしょう？

①1回 ②4回 ③12回

さて答えは？水の館3階のプラネタリウム横のスタンプコーナーで説明しています。



2020年度冬のスタンプ

スタンプをおしてみよう！
※スタンプはプラネタリウムの横にあるよ！